

各 位

「勤務間インターバル制度導入促進シンポジウム」周知用リーフレットのご送付について

■事業趣旨について

厚生労働省雇用環境・均等局
職業生活両立課

厚生労働省では、勤務間インターバル制度を普及し、企業への導入促進を図るため、「勤務間インターバル制度普及促進のための広報事業」をみずほ情報総研株式会社に委託し実施しております。この度、本事業において開催するシンポジウムに関しまして、多くの方々の参加を募るため、周知用リーフレットを作成しましたので、送付いたします。

企業の経営層や人事労務担当者、管理職、一般労働者のほか、勤務間インターバル制度等に関心を持つ人を対象に周知いただきますよう、よろしくごお願い申し上げます。

■周知用リーフレットの配布・ご案内に係るご協力をお願い

みずほ情報総研株式会社社会政策コンサルティング部

弊社では、厚生労働省より委託を受け、「勤務間インターバル制度普及促進のための広報事業」を実施しております。その一環として、「勤務間インターバル制度導入促進シンポジウム—従業員の健康管理を通じた働きやすい職場づくりに向けて—」を全国4カ所（名古屋・東京・福岡・大阪）で開催いたします（参加無料）。

本シンポジウムでは、勤務間インターバル制度の重要性や取組を進めるためのポイントについて、有識者や企業といった多くの立場から解説や事例発表を行います。

リーフレットを同封させていただきますので、会員企業への周知・広報についてご協力のほどごお願いいたします。また、別添に周知文例も添付させていただきましたので、これをご活用いただき、ホームページやメルマガ等によりさらに周知いただけますと幸いです。

<ご参考> 厚生労働省「働き方・休み方改善ポータルサイト」

(<https://work-holiday.mhlw.go.jp/seminar/>) から、申し込みができます。

お問い合わせ先
みずほ情報総研株式会社
社会政策コンサルティング部
豊嶋・川上・阪野・杉田・小曾根
TEL：03-5281-5276
FAX：03-5281-5443
mizuho-roudou@mizuho-ir.co.jp

(別添 周知文例)

**「勤務間インターバル制度導入促進シンポジウム
—従業員の健康管理を通じた働きやすい職場づくりに向けて—」のご案内**

厚生労働省では、「勤務間インターバル制度導入促進シンポジウム—従業員の健康管理を通じた働きやすい職場づくりに向けて—」を全国4カ所（名古屋・東京・福岡・大阪）で開催いたします。

本シンポジウムでは、勤務間インターバル制度の重要性や取組を進めるためのポイントについて、有識者や企業といった多くの立場から解説や事例発表を行います。

企業の経営層や人事労務担当者、勤務間インターバル制度等にご関心がある多くの皆様のご参加をお待ちしております（事前申込制・参加無料）。

（詳細・お申込先）

<http://www.mizuho-ir.co.jp/seminar/info/2019/interval2019/index.html>

（お問合せ先）

みずほ情報総研株式会社 TEL03-5281-5276（平日 10時～17時 30分）

（※）厚生労働省より委託を受け、「勤務間インターバル制度普及促進のための広報事業」及びその一環である本シンポジウムの運営を実施しております。

従業員の健康管理を通じた 働きやすい職場づくりに向けて

「働き方改革」の動きの中で、長時間労働の是正やワーク・ライフ・バランスの確保が求められています。少子高齢化の進展に伴う生産年齢人口の減少により、企業の人手不足が深刻化している状況下において、企業が従業員の働きやすい環境整備に取り組むことは人材確保の観点からも有効です。

また、従業員の健康管理に取り組むことは、ワーク・ライフ・バランスや人材の確保・定着の観点のみならず、生産性の向上にも資することがいわれており、持続的な企業経営にとって必要不可欠な取組だといえます。

本シンポジウムでは、従業員の健康管理に向けた取組として、勤務間インターバル制度を取り上げます。勤務間インターバル制度の重要性や取組を進めるためのポイントについて、統計情報や先進事例とともに解説します。



開催概要

11/20 (水)
名古屋

基調講演①

今野 浩一郎氏

学習院大学経済学部 名誉教授

基調講演②

久保 智英氏

独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所
産業ストレス研究グループ 上席研究員

11/21 (木)
東京

基調講演①

黒田 祥子氏

早稲田大学教育学部 教授

基調講演②

高橋 正也氏

独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所
過労死等防止調査研究センター センター長

12/12 (木)
福岡

基調講演①

今野 浩一郎氏

学習院大学経済学部 名誉教授

基調講演②

久保 智英氏

独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所
産業ストレス研究グループ 上席研究員

12/17 (火)
大阪

基調講演①

佐藤 道子氏

パリティ社会保険労務士事務所 特定社会保険労務士

基調講演②

高橋 正也氏

独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所
過労死等防止調査研究センター センター長

(※) 各会場の事例発表企業につきましては、詳細が決まり次第、ホームページ等で発表いたします。

プログラム

	13:00	開場
	13:30	開会
第1部 勤務間 インター バル の 意 義	13:30~13:35	開会・ご挨拶
	13:35~14:05	基調講演①「働き方改革と勤務間インターバル制度」 適正な労働時間を実現するための方策の1つに、勤務間インターバル制度があります。最近の働き方改革の動向を踏まえながら、同制度の意義や内容、同制度導入により企業・従業員が得られるメリット等について解説いたします。
	14:05~14:35	基調講演②「企業経営の改善と従業員の健康確保に必要な休息・睡眠」 従業員の休息時間を確保する必要性や、従業員の睡眠時間と生産性の関係等について、医学的な見地から最新の研究成果や事例等を基に解説いたします。
第2部 勤務間 インター バル 制 度 を 円 滑 に 導 入 す る た め に	14:35~14:45	情報提供「勤務間インターバル制度導入に向けて」 現在、厚生労働省では「勤務間インターバル制度導入マニュアル(仮題)」を作成中です。本シンポジウムではそのエッセンスを紹介いたします。
	14:45~15:25	事例発表「先進企業に学ぶ勤務間インターバル制度の活用方法」 すでに勤務間インターバル制度を導入している企業2社より、制度導入のねらいや具体的な制度内容、導入・運用時の工夫等について事例を発表いたします。
	15:25~15:40	休憩
	15:40~16:30	パネルディスカッション「勤務間インターバル制度の円滑な導入・運営に向けて」 基調講演や事例発表を踏まえ、「制度導入にあたり課題となった点と対応策」「勤務間インターバル制度の導入により企業や従業員が得られたメリット」「健康管理や生産性向上の視点から考える制度導入後の変化」等について、登壇者の皆様にご議論いただきます。
	16:30	閉会



会場

11/20 (水) 名古屋会場

TKPガーデンシティ栄駅前 (パンケットホール6H)

愛知県名古屋市中区栄4丁目2-29 名古屋広小路プレイス6階



11/21 (木) 東京会場

TKP品川カンファレンスセンター (パンケットホール8C)

東京都港区高輪3丁目26番33号 京急第10ビル



12/12 (木) 福岡会場

TKPガーデンシティ博多新幹線口 (プレミアムホール (PREMIUM HALL))

福岡県福岡市博多区博多駅中央街5-14 福さ屋本社ビル



12/17 (火) 大阪会場

TKPガーデンシティ大阪梅田 (パンケット15A)

大阪府大阪市福島区福島5-4-21 TKPゲートタワービル



申込用紙

(ふりがな) お名前【必須】	参加者①	参加者②
会社名		所属
TEL【必須】		FAX
メール		
参加会場【必須】	1. 11/20 (水) 名古屋会場 2. 11/21 (木) 東京会場 3. 12/12 (木) 福岡会場 4. 12/17 (火) 大阪会場	

【注意事項】 ・お申込後、参加証等の送付はいたしません。 ・定員に達した場合には、お断りのご連絡をさせていただきますので、その連絡がない場合にはそのまま会場へお越しください。

申込・お問合せ

◎WEBでのお申込

●みずほ情報総研(株) HP「イベント・セミナー」(<https://www.mizuho-ir.co.jp/seminar/info/2019/interval2019/index.html>)

◎E-mail、FAXでのお申込

申込用紙にご記入の上、「E-mail」「FAX」のいずれかにてみずほ情報総研(株)へお送りください。

みずほ情報総研(株) 社会政策コンサルティング部 担当：豊嶋・川上・阪野・杉田・小曾根

TEL：03-5281-5276 (平日 10:00～17:30) FAX：03-5281-5443 E-mail：mizuho-roudou@mizuho-ir.co.jp



厚生労働省「働き方・休み方改善ポータルサイト」からもお申し込みいただけます。

<https://work-holiday.mhlw.go.jp/>

働き方・休み方

